

京都市中央卸売市場からはじまる

日本の「食」横断型事業

京の台所から世界へ直送



三三九

SAZANGA-KYU

COMPANY PROFILE

一、安心安全で適正価格の商品

三三九とは禅語のひとつ。「さざんがきゅう」と読み、二三が六、二四が八と同様、何の不思議なことはない、真にその通りだということで、素直なところを意味する言葉です。私たちは安心して適正な価格のおいしい食品を提供することを当たり前のこととし、それをお客様との約束とするため私たちの食品に「三三九」と名付けました。

三三九の事業ポリシー

- ・「新しい仕組みや取組み」により、価値ある通信販売事業を展開します。
- ・商品力と企画力を最大限に活かし、新しい販路の開拓に取組みます。
- ・社会や市場で「求められる事」を知恵と工夫で創造し、継続的な提案を推進します。



二、京の台所から全国へ新鮮食品を直送

三三九は自社のお米やお漬物をはじめ、京都を中心とした西日本産の食材の数々を全国のお客様にお届けしています。京都中央卸売市場という立地を生かし、京都の各企業と積極的に連携、食品分野のエキスパートたちの協力のもと、ユニークな商品を開発・提案、日本の「食」を全国・世界に発信する事業を行っています。



三三九が運営、企画する食品販売事業

- ・ホームページを通じた通信販売事業
- ・直売店による販売事業
- ・販売網の構築、販売者への商品卸売事業

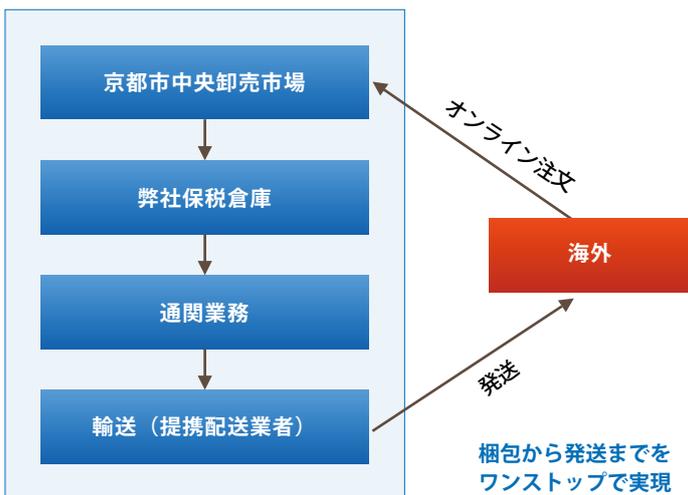


三、未来を見据えたプロジェクトを推進

三三九は日本の食材を世界に発信していくべく、「京都市中央市場 ReBORN 計画」を策定。市場横の旧氷商工場跡を、世界に食品を発送する基地として、また人々が集う観光の拠点として、コンバージョンする事業を進行しています。あわせて毎月フリーマーケット「びんじょう市」を開催し、さまざまなイベントをプロデュースすることで、京都市中央卸売市場周辺の活性化を目指します。

三三九が運営、企画するプロジェクト事業

- ・世界へ発送できる市場関係者に利用しやすい保税倉庫
- ・フリーマーケット、各種イベントのプロデュースと運営
- ・中央市場の観光客向けレストランや施設の整備



会社概要

商号	株式会社三三九
所在地	〒600-8846 京都市下京区朱雀宝蔵町74番地
電話番号	075-311-9515
E-MAIL	contact@339.co.jp
URL	https://339.co.jp
設立	2015年
代表	河村充重

